

平成 30 年度 3 月

一般社団法人大阪臨床整形外科医会理事会議事録

日時：平成 31 年 3 月 2 日（土）場所：ハービス PLAZA 6 階（4, 5, 6 号）会議室

会 長：増田 博 副会長：長谷川利雄 藤本啓治 小林正之 白木隆士 木下裕介
理 事：上野憲司 右近良治 大成浩征 日下昌浩 貴島浩二 岸本英樹 岸本成人
古瀬洋一 清水広太 神藤佳孝 調子和則 中川浩彰 中野晋吾 西澤 徹
邊見俊一 堀口泰輔 前中孝文 宮口正継 宮崎 浩 宮島茂夫 宮田重樹
森下 忍 森本清一 矢倉久義 山口康二 山口眞一 山本善哉 山本 哲
梁 裕昭 吉村弘治 和田孝彦

監 事：栗本一孝 黒田晃司 松矢浩司 特別出席者：早石雅宥（敬称略）

[協議事項]

1、研修会予定

白木副会長

第 316 回～第 319 回研修会、特別研修会（6/8）の担当役員の人選が行われ、承認された。

・316 回研修会（3 月 23 日 共催：中外製薬）

総合司会 山本善哉、受付 中野晋吾、講演 1 座長 神藤佳孝、講演 2 座長 西澤 徹

・317 回研修会（4 月 6 日 共催：大正製薬）

総合司会 史 賢林、受付 宮崎 浩、講演 1 座長 小林正之、講演 2 座長 永田行男

・318 回研修会（5 月 25 日 共催：エーザイ製薬）

総合司会 梁 裕昭、受付 荻野 晃 講演 1 座長 山口眞一、講演 2 座長 宮島茂夫

・特別研修会（6 月 8 日 共催：あゆみ製薬）

Opening Remarks 増田 博、演題 1 座長 片岡英一郎、演題 2 座長 前中孝文

Closing Remarks 藤本啓治

・319 回研修会（6 月 22 日 共催：小野薬品）

総合司会 岸本英樹、受付 調子和則、講演 1 座長 宮口正継、講演 2 座長 邊見俊一

第 320 回～324 回研修会、OCOA 特別研修会（8/3、9/21）、骨・関節フォーラム（11/30）および 2020 年の日程が承認された。

2、平成30年度会計報告

木下副会長

平成30年度の本会予算案会計報告がなされ、全会一致で承認された。

3、平成 30 年度会計監査

木下副会長

平成 30 年度の本会会計報告に対し、適正に会計処理が行われていることを平成 31 年 2 月

16日に厳正に監査し確認したと栗本監事からの報告があり、全会一致で承認された。

4、平成31年度予算案

木下副会長

平成31年度の本会予算案が提示され、原案通りに全会一致で承認された。50周年記念行事積立金の項が財産目録に追加項目となった。OCAOホームページをスマホ対応に変更するための予算を計上はどうかと、の意見が出され、担当委員会で検討することとなった。

5、大阪臨床整形外科医会療法士会 平成31年度事業方針・事業計画(案) 木下副会長

平成31年度事業方針案および計画案が報告され、全会一致で承認された。

6、大阪臨床整形外科医会療法士会 学術教育事業と助成金の推移事業計画 木下副会長

学術教育事業と助成金の推移事業計画が報告され、全会一致で承認された。

7、大阪臨床整形外科医会療法士会 予算案・会計報告

木下副会長

予算案・会計報告が報告され、全会一致で承認された。

会員を増やすためOCAO会員医療機関からの入会を促す必要があるとの意見が出された。

8、OCAO特別会員について

木下副会長

特別会員として候補者12名のうち本人承認の得られた下記9名が全会一致で承認された。伊藤成幸、長田 明、坂本徳成、服部良治、早石雅宥、堀木 篤、三橋二良、天野敬一、前野岳敏(敬称略)

9、OCAO会員名簿(2019年度版)広告協賛の趣意書

宮崎理事

会員名簿の発行は2019年7月(会報誌と同時期、送料軽減のため)、発行部数は800~1000部、また広告協賛の趣意書(5月末締め切り)が提示され、全会一致で承認された。

10、OCAO正会員501名達成の具体的施策

神藤理事

各大学医局の非会員リストの提示およびリクルート委員の活動報告がなされ、会員個々でも個人的に勧誘活動を行っていくことが、全会一致で承認された。

11、2019年のセラピスト研修会講師選定のお願い

上野理事

2019年11月10日(日)梅田 エーザイ会議室で開催予定。阪大:片岡(英)、近大:伊東(靖)、市大:古瀬、大医大:梁(敬称略)が講師に推薦され全会一致で承認された。

1 2、定款改正、規則改正について

藤本副会長

定款改正案（正会員の要件に医師会会員を加える）が出され、一部継続審議の部分を除き全会一致で承認された。なお、定款改正前に会員であった者の除外規定を附則に加えるが、閉院等により日本医師会員でなくなった会員の除外規定は加えないこととした。

1 3、2019年度骨と関節の日の行事

増田会長

8月24日 ロコモ健康フォーラム（天王寺都ホテル）：担当 大成浩征先生

10月5日 骨と関節の日 メインイベント ロコモ市民講座（共催：帝人）

（堺市北区（公財）堺市産業振興センター イベントホール）担当：西澤徹先生

上記開催予定が報告され、全会一致で承認された。

1 4、その他

増田会長

大阪府の社保審査において、超音波検査の査定が厳しい現状である。当会から超音波検査の有用な疾患リストを作成し、要望事項として提出してはどうかとの意見があり、大島理事・宮田理事を中心に要望書作成を検討することを全会一致で承認された。

[報告事項]

1、会員動態（前回の理事会以降）

小林副会長

平成31年2月末現在 一般会員498名、顧問9名、名誉会員10名 計517名

<新入会6名>

音野慶仁 医) 慶組 おとのクリニック 羽曳野市 平成30年12月6日入会

野上倫昭 のがみ泉州リハビリテーションクリニック 泉南市平成30年12月17日入会

石川貴巳 医) 石川会 石川整形外科 平成30年12月17日入会

岩城啓好 医) 啓信会中之島いわき病院 福島区 平成30年12月25日入会

木村宜仁 木村整形外科 浪速区 平成31年1月19日入会

荒木信吾 荒木整形外科医院 八尾市 平成31年2月1日入会

<退会2名>

反田 英之 タンダ医院 豊中市 平成31年1月17日 ご逝去

佐竹 兼爾 佐竹整形外科 高槻市 平成31年1月21日 閉院

2、スクールトレーナー制度について

長谷川副会長

「スクールトレーナー」は、小中高等学校の教育現場で、児童生徒の運動器疾患・障害の

予防教育や保健指導等に携わる運動器医療の専門家とされている。「医師の指示の下に、理学療法を行う業をする」理学療法士にその任を託す「スクールトレーナー制度」には日本整形外科学会及び日本臨床整形外科学会は、反対の立場をとっている。

3、運動器リハ医とリハビリテーション認定臨床医

長谷川副会長

日整会と日本リハビリテーション医学会では、運動器リハ医と認定臨床医の相互連携を誇り、相互に資格取得や継続単位取得をしやすくし、相互の新規取得の条件と更新の条件を具体的に取りまとめた。

4、平成 30 年度第 2 回国際交流委員会

2/17・東京

長谷川副会長

・第 7 回日韓臨床整形外科合同研究会について

平成 31 年 6 月 1 日（土）オークウッドプレミア仁川（インチョン）で開催予定

・中華民国骨科医学会（TOA）学術集会（10/27-28）参加報告（原田昭副理事長）

5、第 32 回 JCOA 学術集会について

長谷川副会長

日程：2019年7月14日（日）～15日（月・祝）

場所：神戸国際会議場、神戸商工会議所

テーマ：「Never stop learning-原点回帰、臨床医は一例に学ぶ-」

基調講演・特別講演・外国人招待講演・シンポジウム・主題の報告があった。

演題募集：2018年12月1日～2019年2月20日、指定演題 40 公募演題 253 合計 293

学術集会発表演題論文：オンライン投稿を目指してシステムを構築中

資金調達状況の報告があった。

検討中の事項

- ・学術関係：学術集会発表演題論文；オンライン投稿（編集委員会、IT委員会と審議中）
- ・財務：中止保険の検討（災害時のリスクヘッジ）
- ・企業対策：企業展示、プログラム抄録集広告掲載
- ・総務：懇親会と懇親会の演し物、エクスカーシオン・宿泊、学術集会事前申込参加要項

6、平成 30 年度第 5 回一般社団法人 JCOA 理事会

12/16・東京

貴島理事

【審議事項】

1. 平成 30 年度入会承認及び退会状況について（三宅）

平成 30 年 12 月 6 日現在 5,938 名 今年度 64 名増（大阪 31 名増）

2. 平成 31 年度学術賞・学会功労賞・学術奨励賞の選考について（木島）

3. 公益財団法人運動器の健康・日本協会の役員改選に伴う理事候補者推薦のお願いについて（新井）：理事長に一任。
4. 日本リハビリテーション医学教育推進機構への入会见送り（1月15日）について（新井）
5. アセトアミノフェン製剤添付文書の記載事項「禁忌」に関する要望について（新井）
6. 第67回日大スポーツ医学勉強会について（新井）
日本整形内科学研究会を中心とする勉強会（テーマ：運動器エコーと fascia の位置づけ）で講演の講師の肩書きに問題があり日整会の単位申請が一部取り消しとなった。
7. 「運動器検診とロコモ」パンフレット配布のお願いについて（新井）：承認された。

【各種報告事項】

- ・ JCOA 学術振興会計及び一般会計の今後について（木内）
学術振興会計の正味運用財産の減少と収支の悪化についてとその対策案支出の削減のため、委員会・WG の開催にあたり TV 会議の活用など。
- ・ 小児運動器疾患指導管理料に関する実態調査結果報告（松原） ほぼ 100%算定なし

7、平成 30 年度第 6 回一般社団法人 JCOA 理事会 **2/17・東京 貴島理事**

【審議事項】

- ・ 乳児股関節検診に関する協力依頼について（日本小児整形外科学会）（新井）
1 次検診（保健所、小児科医）後の 2 次検診を実施する整形外科医（身体診察とともに、X 線またはエコーによる画像診断を行う）の参加施設の募集

【各種報告事項】

- ・ 「運動器の健康・日本協会」参加団体からの脱退について（新井）
平成 31 年 1 月 15 日の脱退の経緯について新井理事長より報告があった。
- ・ 「運動器検診とロコモ」パンフレット配布のお願いの送付について（新井）

8、第 2 回 JCOA 災害医療チーム研修会 **1/6・東京 宮崎理事**

日本臨床整形外科学会災害医療チーム (JCOADiT) について

DMAT、JMAT の活動後の被災医療機関（主に JCOA 会員医療機関）への診療再開後の代診等の支援を目的とする。各県 COA に災害対策委員会設置と実務担当連絡者名簿を依頼中。

9、平成 30 年度第 6 回医療システム委員会 **2/3・東京 宮崎理事**

1. 平成 30 年度 JCOA シンポジウムについて

- (1) アンケート結果で、内容はわかりやすかった、役に立ったという回答がほとんど。
 - (2) 平成 31 年度シンポジウムの予定
- ・ 日 付：平成 31 年 11 月 17 日（日）場 所：品川プリンスホテル
 - ・ テーマ：医療機関と医業類施行為との併給禁止、療養費問題（労災も含む）

2. 理事長諮問事項に対する中間報告について
 - (1) 代替医療・統合医療の研究、現状の把握
 - (2) ・柔整師は資格取得後、すぐ開業して施術管理者になることができたが、一定以上の実務経験と、2日間16時間の研修を受けてからでないと開業できなくなった。
 - ・療養費の支給対象から「亜急性の外傷」の文言は無くなった。
 - ・「柔道整復運動後療料」という項目が新設された。
 - (3) スクールトレーナー制度について検討
3. 医師のための保険診療基礎知識 医業類似行為 Q&A
 - (1) 理解しやすいサマリーを作成するよう日整会広報・渉外委員会から要請があった。
4. 初診での療養費同意書交付料算定について
 - (1) 初診での同意書交付をしているのは、ペインクリニック、内科、在宅医療を行っている医療機関など一定の施設に集中している。
 - (2) 無診察同意を禁じた保険医療機関及び保険医療養担当規則第17条「保険医は、患者の疾病又は負傷が自己の専門外にわたるものであるという理由によって、みだりに、施術業者の施術を受けさせることに同意を与えてはならない」に反する可能性がある。
5. 全国柔整師協会からの通知書
 - (1) 整形外科医が接骨院での施術に同意しなかったことに対し、全国柔整師協会から通知書が、当該医師に送付されたが、通知書に対しては無視をすることになった。
6. サイボウズ終了に伴うデータ引っ越しについて
7. 整形外科卒後研修 Q&A や専門医試験に「医業類似行為」を取り入れることにより関心を持ってもらえることが期待できる。

10、平成30年度医療システム委員会、日整会広報・渉外委員会合同委員会

2/3・東京 宮崎理事

【報告事項】

1. 平成30年度 JCOA シンポ「あはき受領委任導入の影響」について
2. 厚生労働省柔整療養費検討専門委員会における議論の経緯、現時点での報告
 - (1) 平成29年に施術管理者の要件について決めた
 - 一定以上の実務経験と2日間16時間の研修受講が開業条件となった。
 - (2) 実務経験には病院や診療所での勤務も含まれることになり、医療機関で学ぶのはマナーとか医療倫理であって、リハビリの仕事でなく運転手でも可能となった。雇用した場合、実務経験期間証明書を発行しなければならない。
 - (3) 「柔道整復運動後療料」が新設された。

3. 平成 30 年度日医代議員会で柔整師の超音波に関する質問
 - (1) 日整会の医師が柔整師の前で講演をしないよう要請した。
 - (2) 超音波検査を柔整師が行うことはいいのかという質問に対し、日医は患者に検査結果を説明することは医師法違反と回答したが、検査をすること自体には回答なし。

【委員会決議事項】

1. 柔整師の超音波検査問題
厚労省と日本医師会に対し日整会と JCOA の連名で要望書を出したが、まだ回答はない。
2. 医師のための保険診療基礎知識 医業類似行為 Q&A
あはきの受領委任についても掲載する予定である。
3. NHK「あさイチ」で柔整師が児童に指導？
NHK に要望書を出したが返答は無し、その後の放送で柔整師が出ることはなくなった。
4. 日本整形内科学研究会について、日整会が日整会とは関係ない団体であるとコメント
5. スクールトレーナー制度について
6. 平成 31 年度シンポジウム、合同委員会の日程について
 - (1) 平成 31 年度 JCOA シンポジウム 2019 年 11 月 17 日
 - (2) 平成 31 年度合同委員会 2020 年 2 月 2 日

1 1、2019 年 OCOA ゴルフコンペ（福利厚生部会）の開催について **宮崎理事**
第 69 回 6 月 30 日（日）茨木 CC（西）、第 70 回 11 月 4 日（祝）泉ヶ丘 CC（葛城、岩湧）

1 2、平成 30 年度第 2 回社会保険等検討委員会 **2/3・東京 神藤理事**

1. 平成 30 年度委員会活動について
 - (1) 平成 30 年度医業経営実態調査（2018 年 4 月～6 月レセプト調査）結果報告
無床診ではレセプト枚数は増加したが、レセ点数、通院日数の減少のため、1 施設当たりの診療報酬は横ばい。有床診でも同傾向であったが、入院の 1 件当たりの点数は増加（手術点数の増加によると思われる）。病院は 1 施設当たりの診療報酬額は減少。
 - (2) 平成 30 年度メディアス調査について
全体の医療費は平成 13 年度より、14.5%増加した。整形外科は 41.4%増加しているが、施設数の増加によるものである（施設数は 27.5%増加）。
1 日あたりの医療費は 23.4%増加したが、受診延べ日数は 8.8%減少した。
 - (3) 平成 32 年度診療報酬改定について入力事項について再確認を行なった。
2. 平成 31 年度委員会活動予定について
 - ・平成 31 年度 JCOA 保険審査委員会議（平成 31 年 9 月 7 日）
JCOA 保険審査委員に対し審査上検討を要する事案（注意を要する請求事例、再審

査事例)を募集。エコー検査を認めている疾患、検査頻度についてアンケート調査。

3. 小児運動器疾患指導管理料に関する実態調査結果について

回答率は11.2%であり、算定件数は93.8%が0件であり、現実に則さない年齢設定であり、4年後の改定に向けて2年後に再調査の予定である。

13、平成32年度診療報酬改定要望資料提出状況

神藤理事

有床診 神経幹内注射の手技料の増額(改正)、上肢伝達麻酔の手技料の増額(改正)

無床診 特定疾患管理料の対象疾患の拡大(改正)

運動器リハ・介護 運動器リハビリテーション小児加算(15歳以下)(新設)等を提出

14、平成30年度第6回JCOA編集委員会

2/6・T.V. 山口(眞)理事

1. ニュース第162号の反省

平成31年4月までは平成表記、5月以降は新しい元号が公表されるまでは西暦表記。

2. ニュース第163号の進行状況 平成31年3月末までに発行予定である。

3. 会報23号の進行状況 第31回JCOA学術集会(鹿児島)の特集号である。

4. 「運動器の健康・日本協会」からの脱退に伴い、会報の表紙に「運動器の10年・世界運動」のロゴマークが使用されているが、今後は使用しないこととした。

15、平成30年度第6回雑誌編集WG

2/6・T.V. 山口(眞)理事

報告事項

1. 115号 学術集会発表演題論文の投稿規定を加えた改定投稿規程を掲載する。

判型がA4版になり、国際化プロジェクト論文(英文論文)を掲載する。

2. 116号 第32回学術集会(関西)以降の利益相反の規定を組み込んだ改定投稿規定を掲載する。第7回日韓臨床整形外科合同研究会の英文抄録を掲載する予定である。

協議事項

1. 115号掲載予定論文 2. 学術集会発表演題論文投稿フォーム

2. 115号の背表紙 和文と英文の並記にする。

16、平成30年度病院部会およびJCOA研修会

2/9-10・東京 古瀬理事

緊急アンケート「GWの10連休中の4月30日、5月1日、5月2日に診療を行いますか？」

総回答数：45

3日間とも診療しない：8 3日間とも診療する：10 3日間とも未定：5

2日間診療する：16 1日診療する：6

4月30日：診療する23 診療しない15 未定7

5月1日：診療する16 診療しない21 未定8

5月2日：診療する29 診療しない11 未定5

17、平成30年度第3回運動器リハビリテーション・介護保険検討委員会

2/11・東京 吉村理事

委員会決議事項：

1. 理事長諮問事項についての検討：（1）平成32年度診療報酬と平成33年度介護報酬の改定に向けて、診療報酬・介護報酬改定要望事項の検討 （2）介護事業への参入に関して平成31年度も引き続き学術集会での発表を通じて会員に周知していくこととした （3）医療リハビリテーションから介護リハビリテーションの移行に関し引き続き学術集会での発表を通じて会員に周知していくこととした

委員会報告事項：

1. 第32回学術集会（関西まほろば学会）におけるシンポジウムのセッションタイトル「短時間通所リハ始めてみました。－介護リハへのアドバンスコース シーズンⅢ－」

18、第4回広報委員会報告

2/26・大阪 調子理事

大阪臨床整形外科医会会報45号（案）

- ・会報の原案および依頼原稿についての報告があった。
- ・新入会員の広報誌投稿依頼：既にリクルート委員会より原稿依頼はしていただいているが、理事や紹介者からも依頼をお願いすることとした。
- ・新規広告協賛会社 各理事に新規広告会社の検討依頼

19、第56回大阪整形外科症例検討会

3/16・大阪 岸本理事

平成31年3月16日 北浜フォーラムにて（共催 旭化成）

6演題、特別講演、の予定が報告された

20、第21回OAOAテニス部例会の開催

4/7・大阪 岸本理事

平成31年4月7日 江坂テニスガーデン 屋内コート予定

21、津波アンケートの報告

邊見理事

大阪臨床整形外科医会会員の医師ならびにそのスタッフに対し、クリニックで就業中に地震による津波が発生した想定でアンケート。結果は、多くの医療機関で南海トラフ巨大地震

では津波が発生すると予想し、その対策の必要性を理解しながらも、実際は何も行っていないことが明確となった。避難経路と避難場所の確認、迅速に避難するための手段を確認すること、災害時の行動をスタッフと話し合い行動規範を共有すること、が重要と思われた。

22、リクルート委員会設置後の入会者の変化に関する報告

邊見理事

リクルート委員会設置後は、30年4月-31年2月まで38名もの入会があった。参加者の多い研修会では非会員が多く参加していることを確認。在阪5大学と京大・和医大・奈良医大の非会員開業医を抽出しリストを作成し入会勧誘。京大は石井理事と相談し勧誘予定。

23、平成30年度研修会収入

木下副会長

平成30年2月～平成31年1月に行われた第5回リハビリ研修会、第304回～第314回研修会、OCA特別研修会（計4回）、運動器疾患/骨・関節フォーラム、の開催場所・参加人数（会員・非会員）・共催企業・収入についての報告があった。

24、研修会収入推移

木下副会長

平成27年度から平成30年度の研修会回数および総収入についての報告があった。

25、OCA総資産推移

木下副会長

平成23年度から平成30年度までの当会総資産推移についての報告があった。

26、委員会年度報告

1. 総務委員会

小林副会長

新入会38名 退会10名うちご逝去2名 名誉会員ご逝去1名。ご逝去2名（供花）

・議事録委員会報告

中野理事

理事会資料作成、レジメ作成、議事録作成各担当者の報告とホームページ掲載

・福利厚生

(1) 会員親睦ゴルフコンペ

第69回 6月24日 茨木カントリー（東） 第70回 11月3日 サイプレスGC

(2) 会員親睦テニス大会（いずれも江坂テニスセンター）

第19回 4月1日 第20回 10月14日 第21回 平成31年4月7日（予定）

2. 学術委員会

白木副会長

- ・学術研修会に於けるメーカー・OCAが実施するアンケート調査
- ・OCA非会員の研修会参加者リストの利用状況に関する報告

・研修案内チェックチームの編成と実務実施

3. 医療保険対策委員会 **小林副会長**

平成 30 年 9 月 8 日～9 日 JCOA 保険審査委員会議および全国整形外科保険審査委員会議

4. 定款等検討委員会 **藤本副会長**

常任理事会時に適時開催

5. 広報委員会・会報編集委員会 **小林副会長**

OCOA 会報第 44 号を平成 30 年 7 月に発行した

6. セラピスト委員会報告 **上野理事**

平成 30 年 11 月 11 日(日)にセラピスト資格継続研修会およびロコモコーディネーター資格継続研修会を初めて併せての開催をした

7. 骨と関節の日委員会 **藤本副会長**

「ロコモ健康フォーラム」「骨と関節の日」のメイン行事についての打ち合わせ

8. JCOA 対策 **長谷川副会長**

1. JCOA 理事会 (1) 年 6 回 (4, 6, 8, 10, 12, 2 月) の理事会が開催され、長谷川、貴島が出席 (2) 第 70 回及び 71 回近畿ブロック会が開催され、執行部を中心に出席

2. JCOA 各種委員会：OCOA 選出の委員が以下の 11 の委員会に出席した。

医療システム、IT 戦略、運動器リハ・介護、学術研修、病院WG、無床診WG、雑誌編集WG、SLOC 連携、利益相反管理、利益相反小、社会保険、の各委員会

9. 医政担当委員会 **増田会長**

研修会冒頭の会長挨拶で 整形外科医政協議会への加入を呼びかけた
次年度は 参議院選挙があるので 日医推薦の候補を応援してほしい

10. 経理委員会 **木下副会長**

会計報告、予算案について基本的な考え方について討論した

11. OCOA リクルート委員会の活動報告 **邊見理事**

委員会設置後、未入会者リストを作成し、38 名入会があった (平成 30 年 4 月以降)

12. 災害対策検討委員会 **小林副会長**

30 年度の活動報告および第 32 回 JCOA 学術集会発表について報告された

13. 地域情報委員会報告 **宮田理事**

・8 月 26 日 (日) に実施。大阪府の介護予防、ロコモ啓発、ロコトレ普及、運動器検診の整備、運動器二次検診の充実等、整形外科医が地域で関わる事業を効果的に進めることを目的とし、郡市区医師会で役員活動されている OCOA 会員 (理事) と情報を共有し、同じく行動することが必要と思われ開催。

・ロコモ講演に利用するロコモスライド、ロコトレ指導のポイントマニュアル、ロコトレ教室運営マニュアルを作成し、会員が自由に使えるようホームページに掲載。

14. 第32回 JCOA 学術集会まほろば関西 長谷川副会長
(既出に同報告あり)

27. 研修会実施報告 白木副会長
OCCA 特別研修会、314 回～315 回研修会についての開催報告が行われた。

28. 社保、国保柔整審査委員会について 増田会長
社保・柔整審査委員、国保・柔整審査委員を推薦された。

29. 祝賀会参加について 増田会長
4月20日 大阪精神科診療所協会創立50周年祝賀会(増田)
大阪府耳鼻咽喉科医会創立70周年祝賀会(藤本副会長)が出席予定。

30. その他 増田会長
・大阪府医会連合会副代表に増田会長が就任、平成31年4月からは代表に就任。
・第43回一般社団法人大阪臨床整形外科医会定時総会レジメの内容確認(中野理事)

最後に松矢浩司・黒田晃司・栗本一孝監事が講評を述べられ、理事会は終了した。

この議事録が正確であることを証するため、定款第40条の規定に従い、会長及び監事が署名、押印する。

平成 31 年 4 月 13 日

会長 増田 博 

監事 栗本一孝 